

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

[618]

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目02 妊産婦健康事業				
予算区分	款	04	衛生費	所属	地域保健課
	項	01	保健衛生費		
	目	06	保健センター費	連絡先	0594-24-1380
	細目	004	母子保健衛生事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	妊婦とその家族	公民連携の前進	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ● ある ○ ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	○親子(母子)健康手帳と母子保健のしおり(妊婦健康診査助成券14回分)の交付を行う。 ○保健相談・栄養相談を実施する。	理由	親子(母子)健康手帳のカバーや、妊娠届出書が提出された際に渡す書類意識を収納するクリアケースに、広告を掲載できる可能性がある。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	定期的な健診の受診により、妊娠中の異常の早期発見、早期治療を行うことで、また、安心して出産・育児に取り組む環境を整備する。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	市内妊婦数(母子手帳の交付数)	人	1,206	1,212	1,206	1,240	
活動指標	健康診査のべ受診者数	人	14,823	14,120	14,193	14,981	
	マタニティセミナー参加者数	人	564	520	408		
成果指標	健康診査を12回以上受診した割合	%	目標値 80.0 実績値 58.8	80.0 61.0	80.0 55.7	80.0	
	セミナー参加者の満足度	%	目標値 98.0 実績値 98.3	98.0 98.8	98.0 99.4	98.0	
投入コスト	事業費計			114,104	114,730	116,345	125,192
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金		552			0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		113,552	114,730	116,345	125,192
	所要人員(正職員)	人工	2.08	2.13	1.45		
所要人員(嘱託再任用)	人工	0.30	0.20	0.06			
人件費合計	千円	15,520	15,779	10,118			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

マタニティセミナーは希望者参加型であり、妊娠時の周知内容をより多くの妊婦に伝える必要があると考えていた。このため、原則として妊婦全員を対象とし、親子(母子)健康手帳・母子保健のしおりの発行、説明と母子保健事業を案内する、親子(母子)健康手帳発行教室にリニューアルした。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【620】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目05 乳幼児健康診査事業				
予算区分	款	04	衛生費	所属	地域保健課
	項	01	保健衛生費		
	目	06	保健センター費	連絡先	0594-24-1380
	細目	004	母子保健衛生事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
乳児(4か月児、10か月児)、1歳6か月児、3歳児とその保護者	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ● ある ○ ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○乳児健診：親子(母子)健康手帳発行時に乳児健診券を配布し、県内医療機関へ委託。 ○幼児健診：対象児に個人通知を行い、内科、歯科、相談などの集団健診を無料で実施。(3歳児は眼科 医師及び耳鼻科医師による眼科、耳鼻科アンケート判読後、病院での精密検査費用を助成。)	1歳6か月、3歳児健康診査の対象時に個人通知を行う際、郵送する封筒に広告を掲載できる可能性がある。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
保護者の育児不安解消、乳幼児の疾病の早期発見及び健康の維持増進を図る。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	市内乳幼児数(4歳未満)	人	5,118	5,046	4,943	4,943	
活動指標	健康診査開催回数	回	83	76	68	66	
成果指標	受診率	%	目標値 95.0 実績値 95.3	95.0 96.2	95.0 96.2	95.0	
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			26,139	26,257	25,038	25,622
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		26,139	26,257	25,038	25,622
	所要人員(正職員)	人工	2.68	3.10	2.93		
所要人員(嘱託再任用)	人工	0.94	0.94	0.53			
人件費合計	千円	21,873	25,241	21,834			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

幼児健診について、27年度は支所分として多度の3歳児健診を残していたが、28年度はすべて中央保健センターに集約する形とした。